

「第5次北九州市男女共同参画基本計画（素案）」 数値目標・モニタリング指標

※各柱の太枠が数値目標、それ以外はモニタリング指標

柱Ⅰ ジェンダー平等が浸透した社会の実現

No.	指標	現状	目標 R10(2028)年	出典
1	拡 社会全体における男女平等達成感	10.7% (2022年)	15%	市民意識調査
2	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について肯定・否定の割合	肯定17.0% 否定77.8% (2022年)	モニタリング	市民意識調査
3	新 家庭生活における男女平等達成感	女性 14.5% 男性 33.3% 全体 21.5%	モニタリング	市民意識調査

柱Ⅱ あらゆる分野の方針決定過程への女性の参画拡大

No.	指標	現状	目標 R10(2028)年	出典
4	拡 市役所における女性管理職（課長級以上）比率（消防職員、教職員を除く）	17.8% (2023年4月)	30% ※2030年まで	北九州市 総務市民局
5	市付属機関等における女性の比率 (市付属機関等には市政運営上の会合を含む)	51.7% (2023年6月)	※1 50%	北九州市 総務市民局
6	市役所における女性役職者（係長以上）比率（消防職員、教職員を除く）	23.8% (2023年4月)	モニタリング	北九州市 総務市民局
7	市立学校等における管理職に占める女性の比率（校長、副校長、教頭、園長）	26.1% (2023年4月)	モニタリング	北九州市 教育委員会
8	新 市付属機関等の長における女性の比率 (市付属機関等には市政運営上の会合を含む)	18.6% (2023年6月)	モニタリング	北九州市 総務市民局
9	自治会における女性の比率 ① 区自治総連合会長 ② 区自治総連合副会長 ③ 自治区会長 ④ 自治区副会長 ⑤ 町内会長	①14.3% ② 0.0% ③ 3.4% ④14.7% ⑤19.5% (2023年9月)	モニタリング	北九州市 総務市民局
10	校区まちづくり協議会会長における女性の比率	6.6% (2023年9月)	モニタリング	北九州市 総務市民局

※1付属機関等ごとに男女の比率の均等を目指し、全体で50%以上を目指す。

柱Ⅲ 女性が多様に活躍できる経済社会の実現

No.	指標	現状	目標 R10(2028)年	出典
11	☒25～44歳の女性就業率	79.8% (2022年)	82.0%	総務省「就業構造基本調査」
12	☒市内事業所の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合	14.1% (2023年)	30% 2030年まで	女性活躍実態調査
13	女性が職業を持つことの方針についての割合 ①ずっと継続した方がよい ②子どもができたなら中断した方がよい	① 51.9% ② 35.7% (2022年)	モニタリング	市民意識調査
14	雇用形態(①正社員②パート・臨時雇)における男女割合	【女性】 ① 59.7% ② 39.8% 【男性】 ① 79.6% ② 18.9% (2023年1月)	モニタリング	北九州市 雇用動向調査

柱Ⅳ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

No.	指標	現状	目標 R10(2028)年	出典
15	☒市役所における男性職員の育児休業取得率	58.8% (2022年度)	85%	北九州市 総務市民局
16	☒市内事業所における男性従業員の育児休業取得率	36.3% (2023年度)	50% ※中間目標	女性活躍 実態調査
17	☒男性の育児休業平均取得日数	【市職員】 26.8日 【市内事業所】 46.6日	モニタリング	北九州市 総務市民局 女性活躍 実態調査
18	☒「ワーク・ライフ・バランスが取れている」と感じる北九州市民の割合	50.9% (2022年度)	モニタリング	市民意識調査
19	6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間	【育児】 2時間12分 【家事】 1時間22分 (2022年)	モニタリング	市民意識調査

20	市役所における時間外勤務削減率	13.2%増 平成30年度比 (2022年度)	モニタリング	北九州市 総務市民局
21	多様な保育の実施箇所数 ①延長保育(夜間保育所を含む) ②休日保育 ③病児保育	①125箇所 ② 7箇所 ③ 13箇所 (2022年度)	モニタリング	北九州市 子ども家庭局
22	多様な保育の受入児童数 ①延長保育(こども園含まず) ②夜間保育 ③休日保育 ④病児保育	①8,394人 ②497人 ③1,866人 ④6,896人 (2022年度)	モニタリング	北九州市 子ども家庭局

柱V 安心して健康に暮らせる社会の実現

No.	指標	現状	目標 R10(2028)年	出典
23	〈身体的DV〉 拡夫婦間等における「平手で打つ」行為を暴力と認識する人の割合	①76.8% (2022年)	85%	市民意識調査
24	〈精神的DV〉 新夫婦間等における「大声でどなる」行為を暴力と認識する人の割合	60.0% (2022年)	80%	市民意識調査
25	配偶者からの暴力の相談窓口の周知度 ①配偶者暴力相談支援センター ②各区子ども・家庭相談コーナー ③男女共同参画センター・ムーブ	① 8.5% ②27.7% ③14.1% (2022年)	モニタリング	市民意識調査
26	新暴力被害にあった時に「どこ(だれ)にも相談しなかった」割合	【女性】 44.9% 【男性】 63.4%	モニタリング	市民意識調査
27	配偶者等からの暴力被害経験の割合 ①身体的暴力 ②精神的暴力 ③性的暴力 ④経済的暴力	【女性】 ①19.9% ②38.8% ③12.6% ④ 7.1% 【男性】 ①12.5% ②21.0% ③ 1.3% ④ 0.8% (2022年)	モニタリング	市民意識調査